

取扱説明書

HITACHI

上手に使って上手に節電

HT-D4451

日立電気キッチンヒーター

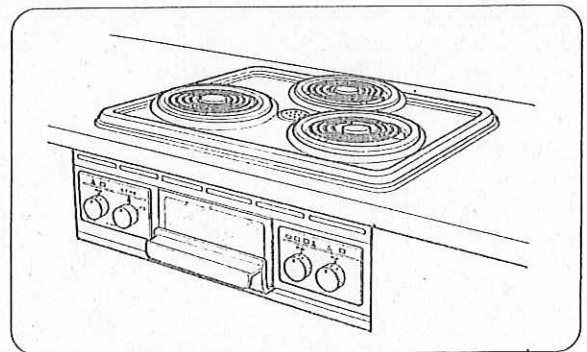
50家庭用

HT-D4451SS形

このたびは日立電気キッチンヒーターをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後はご相談窓口一覽表、保証書とともに大切に保存してください。



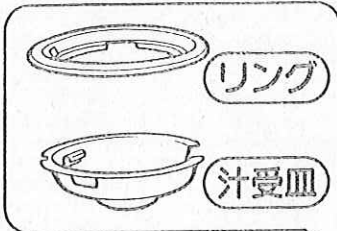
も く じ

各部のなまえ	1
使いかた ヒーター	2~3
グリル	4
必ずお守りください	5
じょうずな使いかた	5
お手入れ	6
仕様	7
アフターサービスと保証	7

各部のなまえ

左ヒーター

●過熱防止センサーつき



キャップ

中央ヒーター

右ヒーター

●過熱防止センサーつき

差込プラグ

通電ランプ

左火力調節つまみ

切換つまみ

グリル

焼網

グリル皿

通電ランプ

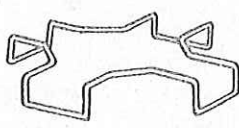
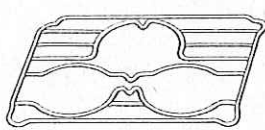
右火力調節つまみ

中央(グリル)火力調節つまみ

付属品

トップガード

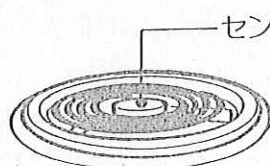
五徳



(1個)

●過熱防止センサー

センサー



右ヒーター, 左ヒーターについています。

火力の目安

●右ヒーター, 左ヒーターは切り忘れ防止機能がついています。

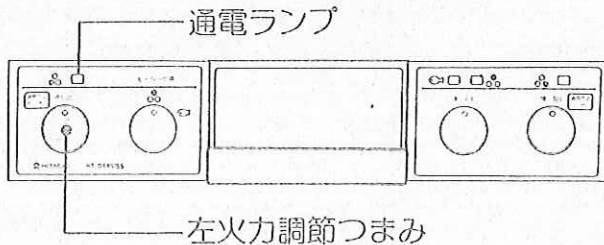
目盛り	弱1	2	3	4	5	6	7	8	9	10強
ヒーター・グリル										
右ヒーター	とろ火			弱火		中火		強中火	強火	
左ヒーター	とろ火			弱火		中火		強中火	強火	
中央ヒーター	とろ火				弱火		中火		強中火	
グリル	とろ火				弱火		中火		強中火	

使いかた

ヒーター

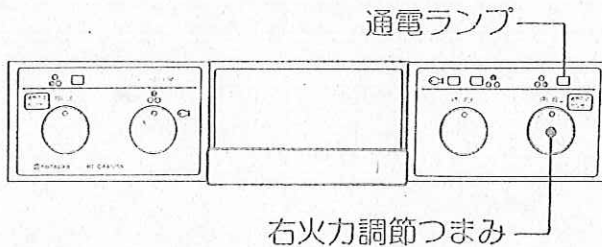
●ヒーターに初めて通電しますと、煙りが出ますが故障ではありません。

●左ヒーターを使う場合 (過熱防止センサーつき)



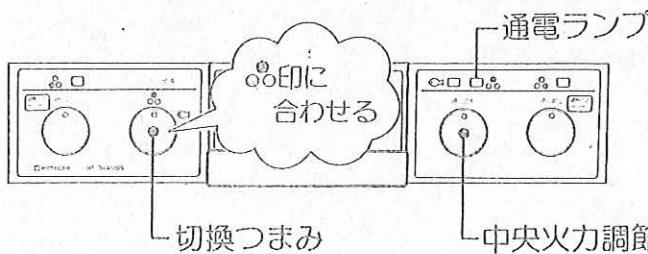
- ①左火力調節つまみを右または左に押し回します。
- ②通電ランプが点灯します。

●右ヒーターを使う場合 (過熱防止センサーつき)



- ①右火力調節つまみを右または左に押し回します。
- ②通電ランプが点灯します。

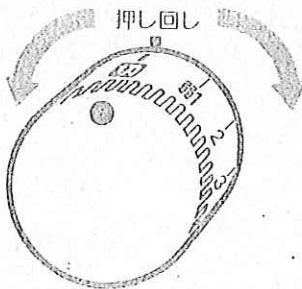
●中央ヒーターを使う場合



- ①切換つまみを〇〇印に合わせます。
- ②中央火力調節つまみを右または左に押し回します。
- ③通電ランプが点灯します。

火力調節つまみ

左右どちらでも回る押し回し式です。



つまみは「弱」と「切」, 「切」と「強」の間では使わないでください。電気が切れない場合や漏電しない場合があります。

通電ランプ

火力調節つまみを目盛り「弱」～「強」に合わせると点灯しヒーターに通電されたことを示します。

通電をやめるときは

- ①火力調節つまみを「切」に合わせます。
- ②通電ランプが消えます。

進

法的を※

〇

ヒ

ヒーター
焦げ

五

銅

耐熱
おそ

りません。

に押し

過熱防止センサー

右ヒーター、左ヒーターには過熱防止センサーがついています。過熱防止センサーには次のような2つの機能があります。

● 温度過昇防止機能

調理中、鍋の温度が異常に上がったとき自動的に通電を停止し、温度が下がると再び通電を始めます。

※天ぷら調理などのときに、右ヒーターまたは左ヒーターを使うと油の温度が上がり過ぎることがなく安全です。

● 切り忘れ防止機能

ヒーターの切り忘れを防止するため、通電後約1時間で自動的にヒーターへの通電を停止します。

再び使用するときは火力調節つまみを「切」に戻してからお使いください。

過熱防止センサーを正しく働かせるために

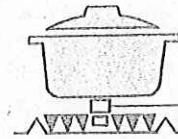
- 底の平らな鍋をお使いください。土鍋の場合は過熱防止センサーが働きません。
- センサーと鍋底の間に異物を入れないでください。
- センサーには煮汁・水などをかけないでください。



ヒーター



過熱防止センサー



異物



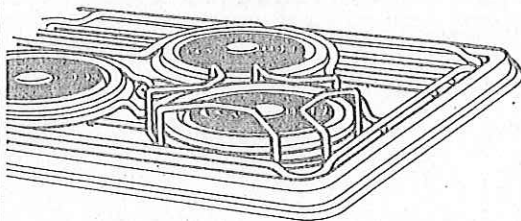
に押し

す。
左に押し

ヒーターについて

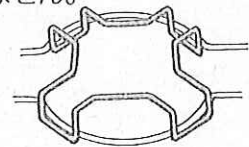
ヒーターは火力調節をしても余熱が残っていますのですぐには火力が変わりません。ふきこぼれや焦げつきに気をつけてください。

五徳の使いかた



均一な熱が必要なホットケーキや、網もちなどを焼くときに使います。

右ヒーター、左ヒーターとも入ります。中央ヒーターには入りません。

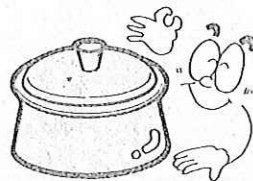


に合わせ
を示します。

す。

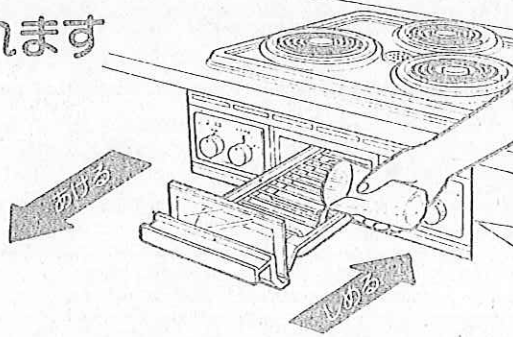
鍋について

耐熱ホーロー以外のホーロー鍋はホーローがはがれるおそれがありますので使わないでください。



グリル

① 水を入れます

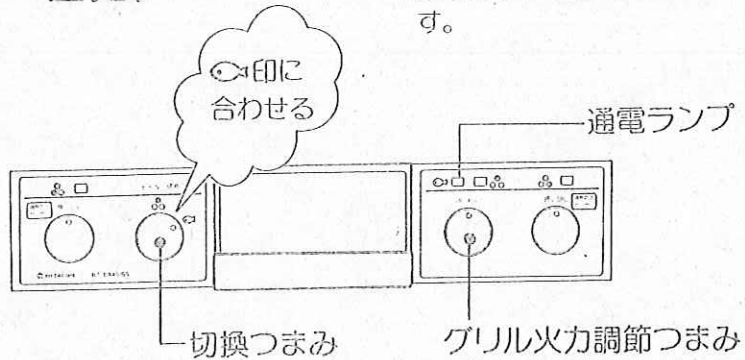


● 水を入れないと煙が多く出たり、庫内の汚れがひどくなります。

コップ1杯分
くらい

② 予熱します(1~2分)

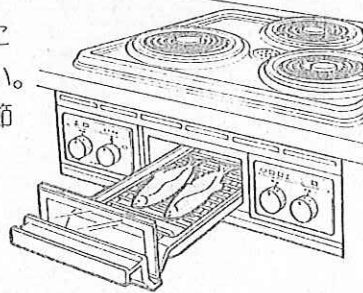
- ① 切換つまみを ☉ 印に合わせます。
- ② グリル火力調節つまみを「強」にします。
- ③ 通電ランプが点灯します。



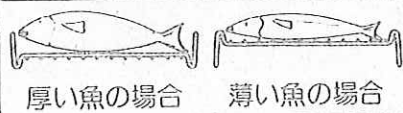
● 予熱をすると魚などが焼網にこびりつきにくくなります。

③ 魚など焼くものを入れます

上面がお好みの焼け具合になったら裏返してください。火力が強すぎる場合は調節してください。



焼網の使いかた

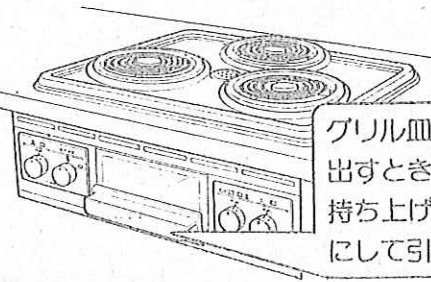


● グリルのガラスに水がかかると割れることがありますのでご注意ください。

● グリルは通電をやめても余熱で高温になっています。調理物を入れたままにしておくと焦げすぎる場合がありますので早めにグリルから出してください。

④ 使い終わったら

- ① グリル火力調節つまみを「切」に合わせます。
- ② ☉ 印側の通電ランプが消灯します。



グリル皿を取り出すときは少し持ち上げるようにして引き出す。

必ずお守りください

感電・火災・やけど
故障を防ぐために

お手

電源は正しく

電気工事店または施工主に
工事が確実に行われている
かご確認ください。



やけどに注意

使用中、使用直後は
ヒーターは熱く
なっています



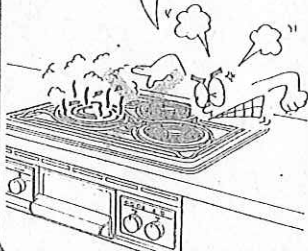
長期不在のときは

差込プラグを抜くか、
専用回路のブレーカーを
切る



使用中の注意

ヒーターの空焼きは
しないで



天ぷら油は過熱すると発火します。
天ぷらなど油調理中は、その場を離れ
ないでください。
調理後は火力調節つまみを「切」にして
ヒーターから鍋をおろしてください。



魚焼きなどの汁のたれる
ものは網焼きしないで



おみそ汁などのふきこぼれ
にも注意しましょう。

じょうずな使いかた

底の平らな 深目のなべを

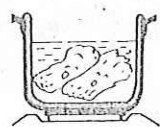
なべ底が平らなものは熱効率
が良く、深目のものはふきこ
ぼれを少なくします。
凸凹の底形状のなべでは熱効
率が悪くなります。

●なべの大きさはヒーターの
直径と同じか、やや大きめ
が適しています。

ゆでものほうす手、 煮込みは厚手のなべを

青菜などを
ゆでる
ときは

シチューや
なべ物など



うす手のなべ

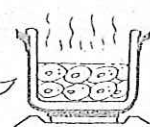


厚手のなべ

余熱を利用 しましょう

ヒーターを「切」にしても相
当の余熱が残りますので、焦
げつきなどを防ぐために少し
早めに切る感覚でお使いくだ
さい。

スイッチを
少し早めに
切る



リング、

つけ根
(はずせ
ません)



支持金具
掛け金具

- ① ヒーターの前面へ押し、支持金具をさす。
- ② リングの切欠部にしてリングを
- ③ 突起部に手をか

お手入れ

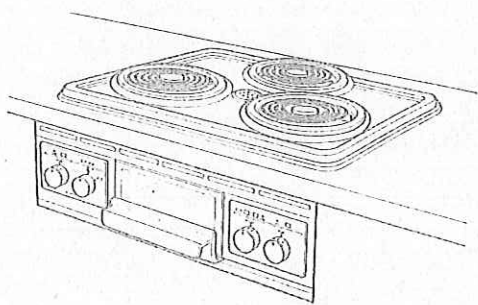
まず気をつけたいこと

- 本体がさめてから行ってください。
- 台所用洗剤以外は使わないでください。



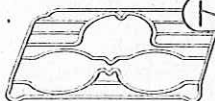
表面を傷めます

本体・ヒーター・センサー



固く絞った布でふいてください。
●センサーはいつも清潔に。

トップガード



キャップ



リング



焼網



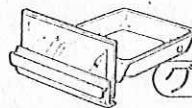
汁受皿



五徳



グリル皿



取りはずして洗い、その後乾いた布でふいてください。

(お手入れ後はもとどおり取りつけておいてください。)

こびりつきがひどい場合は、しばらく湯につけておいてから洗ってください。

リング、汁受皿のはずしかた・つけかた

つけ根
(はずせ
ません)



リング

切欠部

汁受皿

切欠部

穴部

突起部



①

はずす

②

つける

③

はずす

①

つける

はずしかた

- ①ヒーターの前面に手をかけて後(つけ根)へ押し、支持金具を掛け金具からはずします。
- ②リングの切欠部にヒーターを合わせるようにしてリングをはずします。
- ③突起部に手をかけて汁受皿を取ります。

つけかた

- ①汁受皿の切欠部をつけ根に合わせてセットします。
- ②リングの切欠部にヒーターを合わせるようにリングをセットします。
- ③リングの穴部と掛け金具を合わせ、支持金具を掛け金具にセットします。

仕様

電

消費電

ヒ

コ

差

大 小

重

機

アフターサービス

専用

直ちに専用
お問い合わせ

アフター

次のこと

- ①品名……
- ②形名……
- ③症状……
- ④道順……

ご転居による
お買い上げ
相談くださ
紹介させ

アフター

お買い上げ
(お買い上げ
見直し)

日立家

〒105 東京

仕様

電 源		単相 200V
消費電力	右ヒーター	約150W~1,500Wまで無段階火力調節
	左ヒーター	約200W~2,000Wまで無段階火力調節
	中央ヒーター	約100W~1,000Wまで無段階火力調節
	グリルヒーター	約100W~1,000Wまで無段階火力調節
ヒーター切換		中央ヒーターとグリルヒーターの切換
コードの長さ		0.5-1.5m
差込プラグ		3極引掛形差込接続器(1極接地用) 30A-250V
大きさ	本体	幅 60.6cm 奥行 57cm 高さ 25.2cm
	グリル	幅 21.5cm 奥行 32.5cm 高さ 8.7cm(有効5.0cm)
重 さ		約 18kg
機 能	右ヒーター	温度過昇防止機能・切り忘れ防止機能
	左ヒーター	

アフターサービスと保証

使用中に異状が生じたときは

直ちに専用回路のブレーカーを切って使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。

アフターサービスを依頼するときは

次のことをお知らせください。

- ①品名……………日立電気キッチンヒーター
- ②形名……………HT-D4451SS形
- ③症状……………できるだけ詳しく
- ④道順……………付近の目印も

転居される場合は

ご転居によりお買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品の取扱店を紹介させていただきます。

アフターサービスについて不明の場合、その他お困りの場合は

お買い上げの販売店が別紙(黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

保証について

- この商品は保証書付です。
- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容を確認のうえ大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中でも有料となることがありますので保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

- 電気キッチンヒーターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。
- この期間は通商産業省の指導によるものです。
 - 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立家電販賣株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 502-2111

日立熱器具株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 502-2111

日立冷熱株式会社

〒101 東京都千代田区神田須田町1-23-2
(大木須田町ビル)
電話 (03) 255-7271